

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2020年度	1年 後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	服飾造形C I	講義 実習 実技	矢嶋 久美子	10

授業の到達目標	基本的理論の理解、基本的技術の習得を目標とする。
---------	--------------------------

授業の内容	<p>田中千代の服飾の基本となる授業である。          基礎に続き基礎力を充実させ、作品の完成度を高める。パンツ・テーラードジャケット(裏付き)を縫う。          研究作品として、資料からデザインを選び、そのシルエットやデザインにあったパターンを描き、素材を選び作製する</p>
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容			
1	グレーディング			
2	作品 パンツ	<パターン・ソーイング>	応用パターン	各自パターン カutting ソーイング
3		<部分縫い>	シームポケット	クレセントポケット パンツ前明きファスナー
4		↓		
5	作品			
6	裏付きジャケット	<パターン・ソーイング>		
7			ジャケットについて	ゆとりの入れ方 テーラードカラー 袖の目の描き方 二枚袖
8			ジャケット応用パターン	各自応用パターン カutting フィッティング ソーイング
9				
10		<部分縫い>		
11			片玉縁ポケット	箱ポケット フラップポケット あきみせ 裾始末
12			コンシールファスナー付	ベント など
13				
14				
15				↓

成績評価の方法	<p>:提出課題(パターン、作品、部分縫いなど)の評価 出席状況          :テスト(筆記用具、実寸パターン、部分縫い)</p>
---------	--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
---------	-------------

配付資料	プリント配布
------	--------

## 渋谷ファッション & アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2020年度	1年 後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ドレーピング I	実習 実技	三科 三四子	2

授業の到達目標	ドレーピング(立体裁断)の基礎を習得し、繰り返し数をこなし慣れさせることを目標とする。
---------	---

授業の内容	平面構成によるパターン展開との関連性を理解させ、平面・立体いずれも理論上同一であることを識させる。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ドレーピングについての説明 天竺(シーチング)の地直し 説明と実習
2	ストレートスカート(2本ダーツ) トワル組み立て 説明と実習
3	↓
4	↓
5	Aラインスカート(1本ダーツ) トワル組み立て 説明と実習
6	↓
7	フレアスカート(ダーツなし) トワル組み立て 説明と実習
8	↓
9	上身頃①(原型 サイドダーツ・ウエストダーツ) トワル組み立て 説明と実習
10	↓
11	トワル修正 ↓ パターンのトレース 実習
12	上身頃②(パネル原型) トワル組み立て 説明と実習
13	↓
14	トワル修正 ↓ パターンのトレース 実習
15	まとめ

成績評価の方法
組み立ての完成度、平面パターンの理解度、実習意欲、出席状況、提出物

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
杉野服飾大学特任講師 / 株式会社セラビ・チーフパターンメーカーとして勤務 / グンゼ産業株式会社・パターンメーカーとして勤務 赤川英株式会社・生産管理部勤務 / おむすび権米衛・商品部メニュー開発勤務

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
A4ファイル 天竺(厚地)70cm 裁ちばさみ シルクピン ピンクッション メジャー ルーラー 筆記用具	

配付資料	プリント(デザイン画)の配布
------	----------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	デザイン画 I	実習 実技	吉羽 恒夫	1

授業の到達目標	前期に学んだ実習を踏まえてデザイン画として必要不可欠な様々な表現方法を会得する
---------	---

授業の内容	クリエイションに関する人材として最低限の表現方法を学ぶこと
-------	-------------------------------

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ハンガーイラストの描き方
2	↓
3	子供のプロポーションを描く
4	↓
5	メンズのプロポーションを描く
6	↓
7	コンクール作品応募
8	↓
9	↓
10	マイコレクション
11	↓
12	↓
13	↓
14	↓
15	総括

<b>成績評価の方法</b> 講義に臨む態度・意欲課題提出期限厳守・技量・出席率を総合的に判断
--

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> パリ・クリスチャンディオール社のオートクチュール部門のアシスタントデザイナーとして5年半勤務 帰国後フリーランスデザイナーとして三井物産(株)・三共生興(株)・(株)ワコール等各社と契約 同時に自社にてオーダーのみのウエディングドレス製作
--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
---------	-------------

配付資料
------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	デザインCG I	実習、実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	デザイン画を綺麗に見せバリエーションをもたせる事。
---------	---------------------------

授業の内容	「フォトショップ」というソフトウェアを使用してグラフィックデザインを学びます。 デザインに必要な基礎PCワークを身につける事、線画、着彩、オリジナルパターンを習得する。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	フォトショップの基礎復習
2	手書きのイラストを取り込み補正
3	デザイン画制作(着彩)
4	デザイン画制作(着彩)
5	オリジナル柄制作
6	オリジナル柄制作
7	オリジナル柄制作
8	スワッチ制作(柄)
9	スワッチ制作(画像)
10	スワッチ制作(オリジナルパターン)
11	デザインイメージ画像制作
12	説明・文字入れ
13	構成しレイアウトにまとめる
14	仕上げ作業
15	総評

<b>成績評価の方法</b>
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)
出席状況、授業中に実施するプレゼンテーション総合的評価

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料	プリント配布
------	--------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2020年度	1年 後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	西洋服装史	講義 実習	矢嶋 久美子	2

授業の到達目標	古代から現代までの服装の変化や特性などを理解する
---------	--------------------------

授業の内容	西洋服装史の流れを世界史と日本史の関係を把握し古代から現代までの服装の変化また、各時代の女子服、男子服の特徴や形態などを理解を深める
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	古代文明の衣服 1 メソポタミア文明～古代エジプト
2	古代文明の衣服 2 ギリシア文明
3	古代文明の衣服 3 ローマ文明
4	中世 (5～10世紀)
5	中世 (11～12世紀)
6	中世 (13～14世紀)
7	15世紀
8	16世紀
9	17世紀
10	18世紀
11	1910年～1920年代
12	1930年～1940年代
13	1950年～1960年代
14	1970年～1980年代
15	1990年～2000年代

成績評価の方法	提出課題の評価 出席状況 授業態度
---------	-------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物 『世界服飾史のすべてがわかる本』 能澤慧子 ナツメ社 筆記用具	学校で準備する教材など
--	-------------

配付資料	
------	--

## 渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2020年度	1年 後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	マーケティングプランニング	実習 実技	河村 秀子	1

授業の到達目標	デザインワークの流れを理解し、テーマごとのポートフォリオを作成する。
---------	------------------------------------

授業の内容	<p>3つのテーマ設定。テーマごとにデザインワークの流れを下記の順にポートフォリオにまとめる。          リサーチ・・・インスピレーション源、アイデアを探す。          テーマ/コンセプト・・・こだわりや表現したいものを見極め言葉で表現する。          ターゲット・・・自身のこだわりを共有してくれる人をイメージする。          デザイン・・・アイデアを具象化する。          デザイン画・・・スタイル画、ハンガーイラスト前後。</p>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	アートとファッション(目に見えるもの→自身のデザインへ具象化する)
2	・リサーチ/ビジュアルでまとめる
3	・テーマ/コンセプト
4	・デザインする
5	・デザイン画/ハンガーイラスト
6	音楽とファッション(感情や心の中に在るもの→自身のデザインへ具象化する)
7	・リサーチ/ビジュアルでまとめる
8	・テーマ/コンセプト
9	・デザインする
10	・デザイン画/ハンガーイラスト
11	今作りたい服(コンテストを想定)
12	・リサーチ/ビジュアルでまとめる
13	・テーマ/コンセプト
14	・デザインする
15	・デザイン画/ハンガーイラスト

<p><b>成績評価の方法</b></p> <p style="text-align: center;">出欠席、提出物、授業に取り組む姿勢。</p>
---

<p><b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b></p>  
--

<p><b>授業初日持ち物</b></p> <p>筆記用具、スケッチブック</p>	<p>学校で準備する教材など</p>
---	--------------------

<p><b>配付資料</b></p>
--------------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2020年度	1年 後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択 A	服飾造形S I	講義 実習 実技	矢嶋 久美子	2

授業の到達目標	基本的理論の理解、基本的技術の習得を目標とする。
---------	--------------------------

授業の内容	<p>田中千代の服飾の基本となる授業である。          基礎に続き基礎力を充実させ、作品の完成度を高める。          研究作品として、資料からデザインを選び、そのシルエットやデザインにあったパターンを描き、素材を選び作製する</p>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容			
1	作品 シャツブラウス	<パターン・ソーイング>	応用パターン	各自パターン カutting ソーイング
2		<部分縫い>	短冊明き 伏せ縫い	など
3				
4				
5				
6	↓			
7	作品 裏付きスカート	<ソーイング>	早縫い方法	
8		<部分縫い>	裏付きコンシールファスナー付	裏付きベント など
9				
10	↓			
11	作品 研究作品			
12				
13				
14				
15	↓			

成績評価の方法	<p>:提出課題(パターン、作品、部分縫いなど)の評価 出席状況          :テスト(筆記用具、実寸パターン、部分縫い)</p>
---------	--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
---------	-------------

配付資料	プリント配布
------	--------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2020年度	1年 後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択 A	モードデッサン	実習 実技	浅野純人	1

授業の到達目標	基本のしっかりしたファッションイラストを描けるよう、人体デッサンの技術を習得させる。
---------	--

授業の内容	人体デッサンの技術を習得する為に必要なデッサンや考え方を学びます。
-------	-----------------------------------

回	授業計画 及び 学習の内容
1	幾何形デッサン
2	骨格デッサン
3	スポーツ写真模写
4	モデルデッサン①(ヌード)
5	ファッション写真模写
6	クロッキー①相互
7	クロッキー②(外)
8	モデルデッサン②(着衣)
9	手・顔・髪を描く
10	クロッキー③(外)
11	クロッキー④(相互)
12	モデルデッサン③(ヌード)
13	クロッキー⑤(外)
14	クロッキー⑥(相互)
15	モデルデッサン④(着衣)

<b>成績評価の方法</b> <p style="text-align: center;">毎回の課題への取り組みと上達を重視する。</p> <p style="text-align: center;">出席50:作品&amp;レポート50の割合で評価する。</p>
--

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> <p style="text-align: center;">絵画工作系教室主宰、美術教員(高等学校、中高一貫校)、小学校内学童でのアート教室開催、まちづくり系NPO法人</p>
--

<b>授業初日持ち物</b> <p>クロッキー帳、鉛筆、消しゴム、練りゴム、筆ペン、色鉛筆</p>	<b>学校で準備する教材など</b>
--	--------------------

<b>配付資料</b>
-------------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2020年度	1年 後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択 A	クリエイションワークS I	実習	吉羽 恒夫	1

授業の到達目標	服以外の造形物を自由に作り上げるにより創造性を広げる
---------	----------------------------

授業の内容	様々な素材や直接に服とは無関係な物も使いながら立体造形を考察して貰う
-------	------------------------------------

回	授業計画 及び 学習の内容
1	講義の内容説明とテーマ解説
2	抽象的な言葉を絵にする
3	↓
4	ドレーピング講習
5	↓
6	布と異素材で創る立体造形
7	↓
8	
9	↓
10	針金と和紙で作る造形物
11	↓
12	
13	↓
14	
15	↓

成績評価の方法	講義に臨む態度・出席率・決められた時間内に提出できたか・オリジナリティ
---------	-------------------------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	パリ・クリスチャンディオール社のオートクチュール部門のアシスタントデザイナーとして5年半勤務 帰国後フリーランスデザイナーとして三井物産(株)・三共生興(株)・(株)ワコール等各社と契約 同時に自社にてオーダーのみのウエディングドレス製作
----------------------	---

授業初日持ち物 絵の具 筆 鉛筆 スケッチブック	学校で準備する教材など
-----------------------------	-------------

配付資料
------